終活豆知識

やすらぎライフ
やすらぎlife

Vol.6
2016年1月1日

新年を迎えられたことへ感謝

2016 年は丙申（ひのえさる）です。
「成熟し固まっていく状態」を表します。
６０年前の丙申は「もはや戦後ではない」と経済白書に書かれる程、戦後復興が順調で戦前の経済水準を上回った状態でした。
それ程までに、成熟して実が固まる年になるという事ではないでしょうか。

【申・さる】「申」の意味は農業用語としての解釈では「伸ばす」で「草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれていく時期」をいいます。
また、日本ではニホンザルを神の使いと捉えた例がたくさんあります。また、猿は「去る」に通じるため、難が去ると信じられていました。

日本でサルを神の使いと捉えた例①

【猿神（さるがみ）】

猿を山の神、太陽神の使者として祀ったもので、日吉大社の神猿（まさる）が有名です。

日吉大社は比叡山のふもとにあり、全国の山王信仰の総本宮です。

神が宿る比叡山から下りてきた猿を神の使いとしてあがめ、境内でも飼っています。正装姿を描いた大絵馬は、江戸時代の曼陀羅（まんだら）を参考にしたものとして有名です。

神猿は「魔が去る」「勝る」に通じ、縁起がいいと評判です。

【厩神（うまやがみ）】

猿は馬の守護神とされていたため、馬を守る存在として厩（うまや。馬小屋のこと）に猿を祀っていました。

干支・セ・ト・ラ

寅年の由来

◆十二支の3番目。時刻は1時～3時、方角は東北東を表す。時間としては未明３時から５時を「寅の刻」と呼ぶ。

■「寅」の読みは「いん」。「引（のばしひく）」「伸（のばす）」と同系語で、草木が伸び始める状態を表すと解釈されている。隣の丑と寅の中間は丑寅で、鬼門とされ、鬼や穢れが侵入しやすい方角とされている。鬼が「虎のパンツに牛の角」をしているのはここから来ているともされている。